

リズムをとるおじいちゃん、おばあちゃん。

第2保育所の園児たちが、10月14日、老人ホームを訪問、普段の園内の生活の一端を見てもらおうと、歌や踊りを披露しました。



ぼくたちが、第2保育所の園児です。これからもよろしく

の
(選者) 斎藤つね子

脱ぎ捨てて手術着に替へし夫の衣をたためば搖らぐ吾の心

事述べて半年経ちぬ用ひをりし総ての物は在りし日のまま

秋時雨駅くらがりに時計読む
ルージュなどせめても引きて
寡婦の秋 若梅あやめ
トーストのほどよく焦げて今
朝の秋 勝又やすのり
句を添へて娘への便りや蠣雪
(選者) 土屋 栗水

成田栄三郎
し
鰐雲激動の代の主上病む

菜を間引く羽音落し駄過く
行方はじめ

聞き流すことも一芸鳥渡る
間引菜の三日見ぬ間に太りけ
りんどうの藍の深きを手向け
けり

寡黙なる人を乗せたる終電車
霧の流るる中走りゆく

成東署管內

高齢者交通安全 ゲートボール大会で 準優勝



入るかな

成東交通安全協会主催による「高齢者交通安全ゲートボール大会」が10月8日、松尾町富士見台グランドを会場に開催され、各町村代表が日頃の腕前を競い、当町代表、栗山チームが準優勝に輝きました。

文
藝

短歌